

**Untreated Bare Metal**

**Treated with RPM**

# 錆戦争、終結。

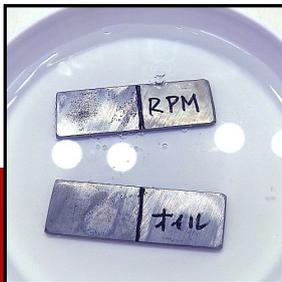
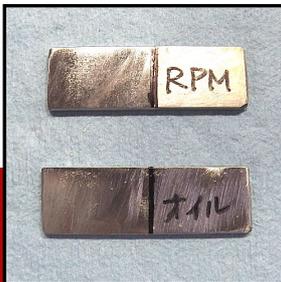
一度錆びてしまうと綺麗にするのは大変。  
見た目が悪いだけでなく機能性や耐久性にも影響しますし、価値も下がってしまいます。時間と手間をかけて綺麗にしても、またいつの間にか…の繰り返し、となる前にRPMで防錆コーティングしてみませんか？

強力防錆コーティング剤

## Rust Prevention Magic (RPM)

”錆びてから”より”錆びる前”に

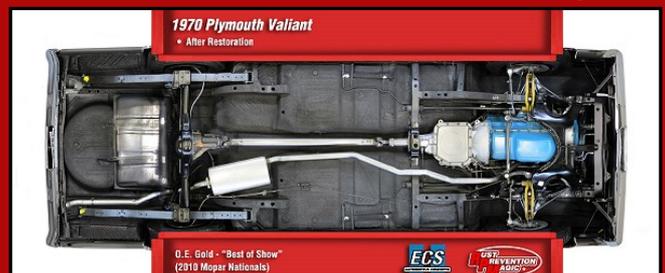
RPMは錆びる前にコーティングする事で金属を錆から守ります。スプレー剤とは違い対象物を温め、常温ではペースト状のRPMをブラシで塗布しコーティングする為、一般的な油膜より厚い防錆膜を作ります。下の写真は一般的な防錆油との比較写真です。鉄板の半分だけRPM処理した物と、鉄板の半分だけ防錆油を塗布した物になります。いずれも高濃度の塩化カルシウム溶液に浸けて1週間ほどの過程を写した写真です。RPM処理を施した部分だけが錆びずに元の鉄色の状態を保持しているのがお分かりいただけるとと思います。



車両下部施工例

Before

After



# PROTECTS METAL AGAINST ACIDS • SALTWATER • MOISTURE • OXIDATION • RUST



## Rust Prevention Magic (RPM)



RPMを塗布する対象物とヒートガンを用意します。  
対象物は錆びていたり汚れていない状態に綺麗にし、油分等は除去して下さい。  
※RPMには除錆効果はありません。



ヒートガンで対象物を温めます。  
RPMが十分に溶ける温度まで温めて下さい。  
対象物の大きさ等にもよりますが、塗布する時間を考慮して十分に温めて下さい。



付属のブラシでRPMを塗り取り対象物に塗布します。  
この時、RPMが溶けずポロポロと落ちてしまう場合は対象物の温度が低すぎます。再度高温に温めてから塗布して下さい。



RPMを塗布すると最初はツヤのある光沢感があります。冷却され常温に戻ると共に光沢が消え、保護膜が形成されます。十分に乾燥させて下さい。



完全に乾燥したら、必要に応じて柔らかい布で吹き上げて下さい。これで完成です。

本体寸法：直径約9.3mm 高さ約5.1mm  
内容量：2.27g 付属品：塗布ブラシ

- ・アルミニウムを含む金属類に使用できますが、クロムメッキにはご使用になれません。  
また亜鉛メッキなど他のメッキ表面、塗装面は効果が劣る可能性があります。  
※当社で全ての素材、表面処理のテストをしておりませんので、個別の効果判断は致し兼ねます。
- ・形成された保護膜は、衝撃や摩擦などによって剥がれてしまいますと防錆効果も失います。  
可動する部分にご使用の際は擦れたりぶつかったりしないかをご注意下さい。
- ・RPM防錆コーティングの効能期間は対象物や使用環境などによって異なります。  
保護膜の劣化や消耗を確認した場合は、再度コーティングをし直して下さい。

### 【注意事項】

- ・本製品は金属類の防錆に使用しますが、対象物が絶対に錆びないと保証する商品ではございません。
- ・塗布作業は火傷などに注意し、安全ゴーグルや保護グローブを着用の上、作業して下さい。
- ・材料に石油製品を使用していますので、絶対に口に入れないで下さい。誤飲した場合はすぐに医師の診察を受けて下さい。
- ・子供の手の届かない場所に保管して下さい。高温多湿の場所には保管しないで下さい。